

郡山市経営課題アンケート調査票

基本設問【必須】

1	事業所名
2	回答者名 (役職：)
3	回答者の電話番号
4	貴社の主要業種をお選びください。(単一選択) ☐ 農業、林業 ☐ 漁業 ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業 ☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 卸売業、小売業 ☐ 金融業、保険業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ 宿泊業、飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 教育、学習支援業 ☐ 医療、福祉 ☐ 複合サービス事業 ☐ サービス業（他に分類されないもの） ☐ 公務（他に分類されるものを除く） ☐ 分類不能の産業
5	直近1年間（または最新の決算期）の年間売上高は概ねいくらでしたか。(単一選択) ☐ 500万円以下 ☐ 500万円超～1千万円以下 ☐ 1千万円超～3千万円以下 ☐ 3千万円超～5千万円以下 ☐ 5千万円超～1億円以下 ☐ 1億円超～3億円以下 ☐ 3億円超～5億円以下 ☐ 5億円超
6	貴社の直近の経常利益は黒字でしたか、赤字でしたか。(単一選択) ☐ 黒字 ☐ 赤字
7	貴社の従業員数をお聞かせください。(単一選択) ☐ 0人 ☐ 1～5人 ☐ 6～10人 ☐ 11～20人 ☐ 21～30人 ☐ 31～50人 ☐ 51～100人 ☐ 101～300人 ☐ 301人以上
8	現在の代表者の年齢をお聞かせください。(単一選択) ☐ ～30歳 ☐ 31～40歳 ☐ 41～50歳 ☐ 51歳～60歳 ☐ 61歳～64歳 ☐ 65歳～69歳 ☐ 70歳～74歳 ☐ 75歳以上

経営全般・課題について

(今後5年先の中期展望について、お伺いします。)

9	貴社の事業方針：貴社事業の展望について、ご回答ください。(単一選択)【必須】 ☐ 現状維持を目標に事業を継続する ☐ 事業の拡大・成長を目指す ☐ 事業を縮小させていく ☐ 廃業を検討する ☐ わからない
10	(問9で「現状維持を目標に事業を継続する」「事業の拡大・成長を目指す」を選択した方のみご回答ください) 貴社の成長の要素：貴社が考える成長の要素について、最も重視するものを3つまでご回答ください。(複数選択可)【任意】 ☐ 売上増加 ☐ 利益増加 ☐ 新事業・新技術開発、製品・サービス開発 ☐ 既存事業の深化・発展 ☐ 取引先の拡大 ☐ 従業員・資本金の増加 ☐ 顧客満足度の向上 ☐ 従業員の育成 ☐ 知名度・認知度の向上 ☐ 地域社会への貢献
11	(問9で「現状維持を目標に事業を継続する」「事業の拡大・成長を目指す」を選択した方のみご回答ください) 事業継続に向けて課題に感じていることはありますか。(複数選択可)【任意】 ☐ 後継者の不在 ☐ 人材確保・育成 ☐ 売上・利益の減少 ☐ 設備投資・資金調達 ☐ 物価・原材料費の高騰 ☐ 市場の縮小・需要の多様化 ☐ 競合との差別化 ☐ 法令・規制の変化への対応 ☐ 自然災害等のリスク ☐ サイバーセキュリティ対策 ☐ サプライチェーンの不安定化 ☐ 環境変化への対応(デジタル化、脱炭素化など) ☐ その他()

12	(問9で「事業を縮小させていく」「廃業を検討する」を選択した方のみご回答ください) その理由としてあてはまるものをご回答ください。(複数選択可)【任意】 ☐事業に将来性がない ☐後継者がいない ☐従業員の確保が困難 ☐地域に需要・発展性がない
----	---

知的財産・知的資産について

※「知的財産・知的資産」とは、特許権や商標権など権利化されたものに限らず、貴社の強みとなる技術・ノウハウ、顧客情報、取引先との信頼関係、従業員の技能・スキル、ブランドなどの目に見えにくい経営資源を広く含みます。

13	貴社の事業の強み・価値の源泉となっている知的財産・知的資産として、あてはまるものを選択してください。(複数選択可)【必須】 ☐特許・実用新案 ☐商標(社名・商品名・ロゴ等) ☐意匠(製品デザイン等) ☐製造技術・施工技術・レシピなどのノウハウ ☐熟練従業員の技能・接客などのスキル ☐顧客情報・顧客との信頼関係 ☐取引先・仕入先とのネットワーク ☐ブランド・知名度・のれん ☐設計図・図面・データ・ソフトウェア ☐特に思い当たるものはない ☐わからない ☐その他()
14	問13で挙げたような貴社の知的財産・知的資産について、リスト化・文書化などの「棚卸・見える化」を行っていますか。(単一選択)【必須】 ☐リスト化・文書化している ☐一部はリスト化・文書化している ☐リスト化・文書化していないが、経営者や従業員の頭の中である程度整理されている。 ☐特に整理していない ☐わからない
15	貴社の経営(売上の確保、取引先との関係、競合との差別化など)において、上記のような知的財産・知的資産はどの程度重要だと考えますか。(単一選択)【必須】 ☐非常に重要である ☐ある程度重要である ☐あまり重要ではない ☐わからない
16	事業承継や経営の見直しの際の知的財産・知的資産の活用について、あてはまるものを選択してください。(単一選択)【必須】 ☐必要性を感じる ☐必要性を感じるが、何をすればよいかわからない ☐必要性を感じない ☐わからない

後継者について

17	後継者についてあてはまるものを選択してください。(単一選択)【必須】 ☐後継者がおり、引き継ぐことの下承を得ている。 ☐後継者はいるが、本人から引き継ぐことの下承を得ていない。 ☐後継者はいないが、事業承継を検討している。 ☐後継者・事業承継を考える段階ではない。
18	(問17で「後継者がおり、引き継ぐことの下承を得ている」「後継者はいるが、本人から引き継ぐことの下承を得ていない」と回答された方だけご回答ください。) 後継者との関係をお選びください。(単一選択)【必須】 ☐配偶者 ☐息子・娘 ☐息子・娘以外の親族 ☐親族以外の役員・従業員 ☐社外の第三者
19	(問18で「配偶者」「息子・娘」「息子・娘以外の親族」「親族以外の役員・従業員」と回答された方のみご回答ください。) 事業承継の準備状況について各設問にご回答ください。(単一選択)【必須】 (1) 候補者の育成や技術・顧客・取引先の引継ぎなど、具体的な準備を進めていますか。 ☐はい ☐いいえ (2) 役員や従業員、取引先など関係者から理解や協力を得られるよう取り組んでいますか。 ☐はい ☐いいえ (3) 上記のほか、株主名簿や所有資産の整理、経営者保証への対応は進めていますか。 ☐はい ☐いいえ

20	(問 17 で「後継者がおり、引き継ぐことのできることを得ている。」「後継者はいるが、本人から引き継ぐことのできることを得ていない。」「後継者はいないが、事業承継を検討している」と回答された方のみご回答ください。) 事業承継を検討している時期についてご回答ください。(単一選択)【必須】 ☐1 年以内 ☐3 年以内 ☐5 年以内 ☐それ以降 (年以内) ☐まだわからない
21	(問 17 で「後継者はいないが、事業承継を検討している」と回答された方のみご回答ください。) 事業承継の検討状況についてご回答ください。(複数選択)【必須】 ☐売却や譲渡などによって引き継ぐ相手先の候補がある。 ☐技術・顧客・取引先の引継ぎなど、具体的な準備を進めている ☐役員や従業員、取引先など関係者から理解や協力を得られるよう取り組んでいる ☐株主名簿や所有資産の整理を進めている
22	事業の引継ぎに際して、課題や不安なことについてあてはまるものを選択してください。(複数選択)【任意】 ☐現在および今後の経営見通し ☐引継ぎのタイミング ☐後継者の確保 ☐後継者の育成(後継者の資質・能力) ☐技術の伝承 ☐引継ぎに係る金銭的負担 ☐引継ぎの方法(各種手続き・税金関係等) ☐その他 ()
23	事業の引継ぎに際して、知りたいことについてあてはまるものを選択してください。(複数選択)【任意】 ☐引継ぎのタイミング ☐後継者の確保 ☐後継者の育成 ☐技術の伝承 ☐引継ぎの方法(各種手続き・税金関係等) ☐引継ぎに係る金銭的支援(補助金関係等) ☐その他 ()
24	貴社の事業承継に関する重要な意思決定において、経営者以外に意見を交わしたり相談したりするキーパーソンはいますか。(複数選択)【必須】 ☐税理士・会計士 ☐弁護士 ☐取引先・同業者 ☐親族・友人 ☐金融機関 ☐市役所 ☐民間コンサルタント ☐商工会議所 ☐商工会 ☐INPIT 総合支援窓口 ☐福島県事業承継・引継ぎ支援センター ☐その他 () ☐相談相手がわからない ☐相談する必要がある

相談について【任意】

(参考)どのような知財相談があるのか、知財の相談ポイント(右記 QR コード)をご参照ください。



25	郡山市並びに特許庁では、事業承継に関することや知的財産・知的資産の見える化などを通じた経営改善について、相談を受け付けております。 相談(情報提供)を希望する場合は、下記にチェックをお願いします。(複数選択可) ☐事業承継について相談(情報提供)を希望する。 ☐知的財産・知的資産の見える化などを通じた経営改善について相談(情報提供)を希望する。
26	特許庁をはじめ、東北経済産業局や INPIT※福島県窓口の支援について、あてはまるものを選択してください。(単一選択) ☐受けた支援プログラムがあり、詳細について教えてほしい。 ☐特に受けた支援プログラムはないが、一度相談してみたい。 ☐必要性を感じない ☐わからない ※INPIT とは、中小企業等が抱える様々な経営課題について、自社のアイデア、技術、ブランド、デザイン等の「知的財産」の側面から解決を図る支援窓口です。
27	(問 26 で「受けた支援プログラムがあり、詳細について教えてほしい。」「特に受けた支援プログラムはないが、一度相談してみたい」と回答された方のみご回答ください。) 東北経済産業局および INPIT 福島県窓口への情報提供にご同意いただけますか。(単一選択) ☐はい ☐いいえ

アンケート調査は以上となります。ご協力いただき誠にありがとうございました。